



実りの田んぼと養蜂からみた 生物多様性

長年、“自産自消”のライフスタイルを提唱し、無農薬で米づくりをしている推進リーダーの田んぼを訪れ、生きもの調査を通して、田んぼがもたらす生物多様性や生態系サービスについて体感します。また、実践している養蜂の紹介をしてもらい、受粉により生態系を支えているミツバチと現在の危機について、話をしてもらいます。



日時 2024年9月14日（土） 9:00～14:00（小雨決行）
※荒天の場合は、翌日15日（日）に延期します

場所 黒潮町馬荷（田んぼ・集会所）※集合場所は申込受付後にご案内します。
対象 生物多様性こうち戦略推進リーダー、リーダー養成講座受講者、
リーダーの活動に関心のある方等

リーダー：はーとらいふ村・工房ポレポレ 千葉洋さん（黒潮町）

定員 10名（先着順）

- 日程
- 9:00 受付
- 9:15 田んぼ説明、生きもの調査
- 11:00 移動、養蜂の現場見学
- 11:50 昼食
- 12:40 千葉さんの取組の話、意見交換
- 14:00 解散

- 服装・持ち物
動きやすい服装、昼食、飲み物等
- 申込方法
申込フォームをご利用ください。
またはメールか電話でお申し込みください。

参加費
無料



申込フォーム

主催・申込・問合せ

高知県環境活動支援センターえこらぼ
center@ecolabo-kochi.jp TEL:088-802-7765